



歯科検診が終わりました

歯科のお医者さんから、南中学校の生徒の歯についてお話を伺いました。

- ・むし歯は、多くなかった
- ・歯みがきが出来ていない人が多かった

でした。これからは、歯周病のリスクも高まるので、食べたらみがくを心がけましょうね。治療の必要があった人は、なるべく早めに歯科を受診してください。

歯周病とは・・・?

歯と歯ぐきの上に歯垢がたまり、歯ぐきに炎症をおこしてしまう病気です。最初は歯ぐきから血が出たり、はれたりしますが、最終的には周りの骨まで溶けて、歯が抜け落ちてしまいます。

歯周病 ○・×クイズ

- 大人がなる病気だよ?** → ×

歯周病の初期段階「歯肉炎」にかかっている中学生が増えています。歯肉がはれていたり、歯をみがくと血が出たりしていませんか？歯肉炎を放っておくと、歯周病に進行します。
- むし歯ほどこわくないでしょ?** → ×

大人が歯を失う原因の第1位はむし歯ではなく、歯周病です。また、歯周病菌もむし歯菌と同じように血液に入り込んで全身をめぐる、脳こうそくや心臓病の原因になることがわかっています。
- 歯周病は治るから大丈夫?** → ×

骨まで溶けてしまった歯は二度と取り戻せません。歯ぐきをはれている歯肉炎の時点で、歯垢、歯石を除去し、進行をストップさせなければいけません。
- たばこって口の健康に関係するの?** → ○

喫煙は歯周病になる可能性を高めます。自分が喫煙してなくても、他の人が吸うたばこの煙で、歯周病になりやすくなることがわかっています。

イケメンは歯みがきの達人



- ・現在の感染状況
- ・変異株
- ・ワクチン接種
- ・正しい情報を見きわめる
- ・今みんなができる感染予防の大切さ
- ・不安な時は
- ・自分を守ることは、みんなを守ること



生徒の感想より

- ・今は、たくさんの事をがまんしないとイケなかったりするけど、その中でも戦っている人はたくさんいる。そのような事もしっかり考えていきたい。コロナは、誰がかかってもおかしくないから、差別がないようにしたいです。(1年生)
- ・みんなとマスクを外して遊びたいけど、がまんして過ごしたいです。ひとり一人が気をつけて過ごしたらコロナにかかる人も少なくなると思います。(1年生)
- ・誰かがコロナにかかったとしてもひろめない。今日の授業で、みんなとのかかわり方が変わると思うので、授業をして良かったと思います。自分たちができることはたくさんあるから、少しでも感染拡大防止のためにできることはしたいです。(1年生)

- ・私は、新型コロナウイルスについて勉強して、1年前とは違って感染者も増えているし、変異ウイルスも出ているので、自分にできる対策をしたい。不要不急の外出は控えようと思いました。(2年生)
- ・今日の授業で、変異株について分かりました。差別や偏見を起こさないために、苦しんでいる人にエールや励ます言葉を送りたいと思いました。今では、私の年齢でも重症化してしまうこともあるので、もっと気をつけたいと思いました。
- ・デマやウソの情報にまどわされないように、本当にあっているのかと疑問を持ちながら情報を見ようと思いました。(2年生)
- ・感染した人を責めてもコロナはなくならない。今自分たちと戦う相手はコロナだということを見んなが理解しネットなどの情報に流されないようにすれば、差別や偏見は起きないと思う。そして、みんなのために頑張っている人たちにもっと感謝したい。(2年生)

- ・コロナの時期でも、マイナス発言をしないポジティブ発言を！協力し合ってコロナに負けないように声をかけあう。ひとりだけにいる子も熱で休んだ子にも優しい言葉をかけられる人が誰よりもその人にとって心強いと僕は思う。(3年生)
- ・感染した人が一番つらい思いをしているので、その人にイヤな書き込みや差別をしない。応援してあげることが大切だと分かりました。そのため、自分が今できる感染予防をしたり、不要不急の外出をやめて家で出来ることをしようと思った。(3年生)

